

## 論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 1369 号	氏名	アウン ミン ソェ
学位審査委員	主 査 皆川 昇 副 査 吉田 レイミント 副 査 好井 健太郎		
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価          本研究の目的は、2017-2019 年にミャンマーで流行した Dengue 熱に関与したウイルスの特徴を明らかにすることであり十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価          患者から得られたウイルスの血清型と遺伝子型の割合の違いを年ごとに比較するとともに、患者の病状や年齢、性別、過去の感染状況などとの関連性も調べている。さらに、各血清型はアミノ酸変異の特徴も調べており、世界各地から知られている Dengue ウイルスの遺伝子情報と照らし合わせている。このような多角的な研究手法は、ウイルスの特徴を明らかにするには妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価          上記手法で解析した結果、優先的な血清型は年により変化し、近年、Dengue ウイルス III 型が増加傾向にあることがわかった。さらに、他の東南アジア諸国の流行に関与した Dengue ウイルス III 型の変異株が見つかり、ミャンマーでの流行に関与している可能性が示唆された。一方、患者の病状との関連性は明らかでなく、さらに詳しい研究が必要である。このように、これまで情報が少なかったミャンマーにおける Dengue 熱流行に関与するウイルスの特徴が明らかになり、同国、および周辺国での今後の研究の進展が大いに期待されるようになった。</p> <p>以上のように本論文は Dengue ウイルスの研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。</p>			

(注) 報告番号は記入しないこと